

## インド「よいとまけ」物語 16

12月20日。



左の溝が屋根を支える東西に走る最も重要な所です。

こうして土を入れ屋根の厚みが125mmになるようにセメント等で固めます。板を外せば、土が落ち、天井が現れるという、忍者屋敷のようです。

右が屋根職人の6人衆です。



今日は日本から26人の若者が訪れました。京都にある「仏教大学」の学生さん達です。奥村さんも一緒に来てくれました。Dr. に病院の説明と患者状況等を説明して貰いました。妊婦の質問があり、JPPの話もして貰いました。

日本スタイルでティーのお迎えです。



スタッフ全員でお茶、お菓子を配ってくれました。

夕日をバックに入門です。



MCH Handbookで説明しています。



インドの医療事情、開設時の説明をしています。

